

第七十四回帝國議會
衆議院
朝鮮事業公債法中改正法律案委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十四年二月十五日(水曜日)午後一時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長代理理事 葉梨新五郎君

理事岡野 龍一君 理事守屋 榮夫君

理事森下 國雄君 理事田中 好君

栗山 博君 朴 春 琴君

川崎末五郎君 鈴木 文治君

松尾 三藏君 小田 榮君

内藤 守正君 高田 耘平君

沖島 鎌三君 松山常次郎君

木村 正義君 岩瀬 亮君

同月十四日議長ノ指名ヲ以テ左記委員ヲ追加セラレタリ

高田 耘平君 古田喜三太君

長野 高一君 吉植 庄亮君

宮本雄一郎君 小笠原三九郎君

守屋 榮夫君 須永 好君

三田村武夫君

同月十五日理事一名ヲ追加スルニ決シ守屋榮夫君理事ニ當選セリ

二月十四日臺灣米穀移出管理特別會計法案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ
出席國務大臣左ノ如シ
司法大臣 鹽野 季彦君

出席政府委員左ノ如シ

逓信省管船局長 伊勢谷次郎君

拓務政務次官 寺田 市正君

拓務參與官 江藤源九郎君

朝鮮總督府政務總監 大野綠一郎君

朝鮮總督府財務局長 水田 直昌君

朝鮮總督府鐵道局長 工藤 義男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

朝鮮事業公債法中改正法律案(政府提出)

朝鮮私設鐵道補助法中改正法律案(政府提出)

提出)

朝鮮鐵道株式會社所屬金泉慶北安東間鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

府提出)

○葉梨委員長代理 是ヨリ開會致シマス、最初ニ御諮リ致スコトガゴザイマス、本委員會ハ十八名ノ委員デアリマシタガ、臺灣米穀移出管理法案ガ付託トナリマシタ結果、九名ノ委員ガ増加トナリマシタ、隨テ理事四名ノ所一名ヲ増加スルコトト相成ル

ノデアリマス、其ノ指名ハ委員長ニ御任せ願ヒタイト存ジマス、御異議アリマセスカ

カ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○葉梨委員長代理 ソレデハ守屋榮夫君ヲ御指名申上ゲマス――前會ニ引續キマシテ

質疑ニ入リマス、松尾サンニ御相談申上ゲ

マスガ、御要求ノ司法大臣ト陸軍大臣ガマ

ダ御見エニナツテ居リマセヌデスガ……

○松尾委員 後、結構デゴザイマス

付託議案

朝鮮事業公債法中改正法律案(政府提出)
明治四十五年法律第二十三號中改正法律案(樺太ニ於ケル石炭ノ採掘ニ關スル件)(政府提出)
臺灣事業公債法中改正法律案(政府提出)
朝鮮私設鐵道補助法中改正法律案(政府提出)
朝鮮鐵道株式會社所屬金泉慶北安東間鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
臺灣米穀移出管理特別會計法案(政府提出)

○葉梨委員長代理 ソレデハ鈴木文治君

○鈴木委員 朝鮮鐵道公債關係ノ三案ヲ一

括致シマシテ、主トシテ朝鮮鐵道政策、交

通政策一般ニ付テ御質問申上ゲタイト思ヒマス、朝鮮ハ地理的ニ申シマスレバ、申スマデモナク日滿支ノ略、中央ニ位シテ、大陸ノ交通運輸ノ觀點カラ申スナラバ、重大ナ役割ヲ持ツテ居ルノデアリマス、俗ニ大陸ノ棧橋ト言ヒ或ハ兵站基地ト稱セラレル

ノハ故ナキニアラズト思フノデアリマス、大陸經營ト云フコトガ頻ニ申サレテ居リマ

スガ、此ノ大陸經營ノ前途ニ影響スル所、頗ル大ナルモノガアラウト思フノデアリマ

ス、其ノ意味ニ於テ茲ニ二三點極メテ簡單ニ、而モ他ノ諸君ガ御質問ナサツタコトト

重複シナイ範圍ニ於テ、御質問申上ゲタイ

ト思ヒマス

第一ハ朝鮮ノ大陸ニ影響スル所ノ二大「ルー」ト「ノ重點ヲ、ドチラニ置ク積リデア

カト云フコトニ付テ御伺シタイノデアリマス、二大「ルート」ト申シマスノハ、申スマデモナク、下關、釜山、京城、奉天、新京ト云フノガイツ、ソレカラ海ノ交通路ガアルノデアリマシテ、新潟或ハ敦賀等カラ羅津ノ港ヲ經テ——或ハ清津ニ行ク場合モアルノデアリマス、ソレカラ關門、新京、斯ウ云フ二大「ルート」ガアルノデアリマスガ、政府ハ果シテ何レニ重キヲ置イテ經營ナサル御積リデアルカ、是ハ二ツノモノガ何レモソレノ特色ノアルコトハ、此ノ間ノ質疑應答ニ於テモ明カデアルノデアリマスガ、其ノ點ヲドウ云フ風ニ認識シ、ドウ云フ方策ヲ以テ活カシテ行ク御積リデアルカト云フコトニ付テ、御尋フ致シタイト思フノデアリマス

○大野政府委員 大陸ニ參リマス二ツノ「ルート」ヲ御舉ゲニナツテ、ドチラヲ大切ニスルカ、ドチラヲ主ニスルカト云フ御質疑デアリマシタガ、是ハ何レモ其ノ特色ノアルモノデアリマシテ、片方ヲ主ニシ、片方ヲ輕ンズルト云フヤウナコトハアリマセヌ、唯併シ現在ノ發達ノ狀態ニ應ジテ、ソレゾレ内容ヲ充實スルコトニナリマス、昨日モ御答申上ガマシタヤウニ、京釜、京義線、此ノ方ハ平壤、京城、又京城・大田、或ハ

三浪津・釜山ト云フヤウナ複線計畫ヲ立テ、更ニ進ンデ全般ニ互ツテノ複線計畫ヲ只今考慮中デアリマスガ、左様ナ方法ニ依ツテ先ヅ是ガ充實ヲ圖リ、一方ニ於テハ羅津ヲ中心ニ、又清津ヲ終端ニシテ居ル、此ノ方面ニ於テハ、ソレノ之ニ結付イテ居リマス航路ヲ整備シテ、サウシテ之ニ伴ウテノ線路ヲ充實シテ必要ニ應ジテハ、更ニ或ハ速力ヲ早メルヤウナ施設、或ハ複線ノ計畫等モ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマス

○鈴木委員 是ハ一種ノ噂デアリマスケレドモ、朝鮮總督府トシテハ、表ノ線ヲ大切ニシテ力瘤ヲウント入レマシテ、裏日本ノ方ニハドウモ力ノ入レヤウガ足ラナイト云フヤウナ説ガアルノデアリマス、此ノ點ハドウモ私共アノ邊ヲ通ツテ見マシテ、成程サウ云フヤウナ噂ノ生ズルノモ無理デハアルマイカト思フノデアリマス、然ルニ北鮮日滿間ノ最モ交通ノ短イ所ト致シマシテハ、羅津ヲ選ブコトガ最モ正シイト思フノデアリマシテ、羅津港ハ北滿ノ特產物ヲ運ビ出ス最モ重要ナ處デアリマシテ、其ノ重要ナ點ニ於テハ大連ニモ劣ラナイト思フノデアリマス、而モ昭和十二年度末ニ於テ三千万圓ノ金ヲ出シ切りマシテ、之ヲ經營致シテ居ルノデアリマス、只今ニ於テハ約一萬噸ノ

船ヲ入レルコトガ出來ルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、然ルニ朝鮮總督府ノヤリ方ヲ見マスルト、ドウモ世上ノ噂ノ生ズルノモ無理ガナイト思ハレルヤウナ點ガアルノデゴザイマスガ、其ノ點ニ付テ深くハ申シマセスケレドモ、朝鮮總督府ノ御意見ヲ伺ツテ見タイト思フノデアリマス

○大野政府委員 左様ナ噂ハ全ク總督府ノ考ヘテ居リマスル所ト反シテ居リマス、總督府ニ於キマシテハ只今御答致シマシタヤウニ、兩線何レモ重大ニ考ヘテ居リマスルガ、併シ現實ノ情勢ト致シマシテハ、羅津方面ノ施設ガ動モスルト遲レテ居リマスノデ、御覽下サツタヤウニ諸種ノ施設モ非常ニ整ツテ居リマセヌ、隨テ是ハドウシテモ羅津港ヲモツト設備ヲ整ヘテ、サウシテ御示シノヤウニ滿洲方面ノ吞吐港トシテ、又日滿ノ北ノ方ニ於ケル日本海ヲ通シテノ連絡路トシテ、十分ノ整備ヲセナケレバナラスト考ヘテ居リマシテ、之ニ付キマシテハ、此ノ豫算ニ相當ノ豫算ヲ計上致シマシテ、或ハ羅津ノ府制、特別ノ組織ヲ作り、又或ハ都市計畫、或ハ又羅津ノ繁榮ヲ圖ル爲ニ相當土地ヲ開放スルト云フヤウナ、諸種ノ計畫ヲ企テテ居リマス、寧ろ從前ヨリ非常ニ力ヲ入レテヤツテ居ルヤウナ次第デアリ

マスカラ、ドウカ其ノ點誤解ノナイヤウニ御願ヒ致シマス

○鈴木委員 羅津ノ方ノコトハ分リマシタケレドモ、是ハ寧ろ遞信省デ御答ナサルコトガ適當デアルト思フノデアリマスガ、日本ノ方カラ羅津ニ向ツテ行ク時ニ、敦賀或ハ新潟ノ港ノ様子ヲ見マスルト、朝鮮ノ羅津ハ一萬噸ノ船ヲ吞吐スルコトガ出來ルコトニナツテ居リマスケレドモ、新潟港ハ約五千噸ガセイノダト云フ、今年土木計畫ナドヲ聞イテ見マスルト、約三百万圓ノ金ヲ掛ケテ新潟港ヲ改修スルト云フ話ガアリマスルガ、而モ是ハ十年計畫デ、今年ノ豫算ト云フモノハ約三十萬圓ニ過ギナイ、サウスルトオ出デナサイト言ウテ呼ブ所ノ此ノ北鮮ノ港灣ト云フモノハ、大變ニ準備ヲ良クシテ置イテ一萬噸級ノ船ヲ吞吐スルコトガ出來ルニ拘ラズ、日本ノ港デアル新潟ガ、五千噸級ノ船シカ入ルコトガ出來ナイトスルナラバ、是ハ貨物ノ運搬其ノ他ニ於テ、非常ナ不便ヲ感ズルノデハアルマイカ、ナゼ此ノヤウニ政府ガ片跛ナ計畫ヲ立テテオ居デニナルノデアアルカト云フコトヲ、御伺致シタイト思ヒマス

○大野政府委員 內務省或ハ遞信省ノ關係ガゴザイマスカラ、其ノ方ノコトハ專門的

ニ其ノ方カラ御答ヲ願フコトニ致シマシ

テ、丁度其ノ問題ハ昨年ノ貴族院等ニ於キマシテモ御論議ガアリマシテ、内務省ニ於テモ、又遞信省ニ於テモ十分ニ新潟港或ハ敦賀港ニ付テハ考ヘル、斯ウ云フ話デゴザイマス、目下ノ情勢トシテハ、今直グ一万噸級ノ船ヲ羅津ト新潟ヲ結ビツケルノニ、直チニ現實ノ必要トシテ起ツテ居ルヤウナ問題デモナイヤウデアリマス、寧ロ一万噸級ノ船ト申シマスノハ、羅津ニ入ツテ居リマスノハ大抵外國船デ、大豆等ノ特産物等ヲ積入レテ居ル船ガ參ツテ居ルノデアリマシテ、併シ御示ノヤウニ結局ハ内鮮ノ連絡ヲ圖ル上ニ於テモ、亦日滿ノ幹線ノ航路ト致シマシテモ、左様ナ關係ノ港ノ整備ト云フコトハ、朝鮮トシテハ非常ニ熱望致シテ居ル譯デアリマス

○鈴木委員 遞信省關係ノ方ハオ出デハゴザイマセデスカ

○葉梨委員長代理 鈴木君ニ申上ゲマスガ、管船局長ガ今直グ見エルサウデアリマス、他ノ政府委員ハ今日貴族院ノ豫算ガアリマシテ、ソチラデ手ヲ離セスト云フコトデアリマス、管船局長ガ間モナク御見エニナリマス

○鈴木委員 ソレデハ其ノ點ノ質問ハソレ

ダケニシテ置キマス

ソレカラ第二ノ點ハ日本海航海ノ船ノ統制ニ關スル問題デアリマス、是ハ申上ゲルマデモナク、日本海航海ノ船ト云フモノハ四會社ニ分レテ居リマスルガ、是ハ四會社ニ任シテ置イタノデハ能率ガ上ルマイト思フシ、大キイ船モ造レナイシ、總テノ點ニ非常ナ不便ガアルノデハナイカト思フ、統制ノ問題ニ付キマシテ、總督府ハドウ云フヤウナ御考ヲ持ツテオ居デニナルカ、又如何ナル具體的ノ方策ヲ持ツテオ居デニナルカト云フコトヲ、御伺致シタイト思ヒマス

○大野政府委員 今ノ日本海航路ノ問題デアリマスルガ、是ガ統制ニ付キマシテハ、

既ニ遞信省ニ於テ諸種ノ計畫ヲ樹テアルヤウデアリマス、朝鮮總督府トシテモ、又關東軍等トモ連絡ヲ致シマシテ、之ニ付テハ朝鮮モ出來ル限リノ助力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、ガ朝鮮沿海ノ航路ニ付キマシテハ、是ハヤハリ朝鮮總督府トシテ朝鮮ノ産業ノ爲ニ、又朝鮮ノ地方ノ交通ノ爲ニ從前ノ通り進メテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、目下遞信省及ビ關東軍ト連絡ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○鈴木委員 其ノ御様子ハ大體分ツタノデ

ゴザイマスケレドモ、其ノ問題ニ付テ具體

的ニドウスルカト云フコトニ付テ、方策ト

云フモノヲ御立デニナツテオ居デニナルカ、又連絡ヲ致シテ居ルト云フコトデアリマスガ、連絡ノ會議トカ何トカ云フモノヲオヤリニツナテ居リマスルカ、具體的ノ方策ニ付テ一步ヲ進メテオ居デニナルカ、此ノ點ニ付テ御伺致シタイノデアリマス

○大野政府委員 具體的ニ今ノ日本海航路ノ、而モ國際幹線ト申シマスルカ、羅津港ナリ、新潟港ナリ、或ハ敦賀港ナリ、之ヲ考ヘテ一ツノ會社ヲ作り、而シテ此ノ會社ニドノ程度マデ朝鮮ガ關與スルカ、或ハ是ガ實施ヲ如何様ニスルカ、斯ウ云フコトニ付キマシテ、具體的ノ相談ヲ只今致シテ居ル譯デアリマス

○鈴木委員 其ノ點ハ御尤デアリマスルガ、連絡會議ト云フカ何ト云フ名前デアルカ知リマセスガ、會議ヲオヤリニナツテ居リマスルカ、其ノ點ヲ御伺致シマス

○大野政府委員 會議ハ致シテ居リマセス、尤モ先般新京ニ關係當局ガ集リマシテ相談ヲ致シタコトハアリマス、併シ何ト申シマスルカ、常設ノ委員會ト云フヤウナモノハゴザイマセス、又左様ナ委員會ガナクテモ、實際ノ連絡ニハ差支ナイト考ヘテ居リマス

○鈴木委員 第三ノ問題ハ所謂「シー・トラッ

ク」ト云フ問題デアリマス、朝鮮半島ヲ縦貫スル鐵道ヲ利用スル所謂大陸「ルート」ノ經濟的價值ノ問題ハドウデアルカ、此ノ點ヲ御考ヘニナツテオ居デニナルト思フノデアリマスガ、其ノ方針ヲ御伺致シタイト思フノデアリマス

ソレカラ釜山北京ノ直通列車モアルコトデアリマスケレドモ、京城ノ直グ近クノ仁川港ヲ起點ト致シマシテ、天津或ハ青島等トノ間ニ所謂「シー・トラック」——小型船ヲ用ヒテ頻繁ニ往復セシメテ、黃海又ハ渤海ヲ湖水化スベシト云フヤウナ意見モ、朝鮮ニハアルヤウナ風ニ聞イテ居ルノデアリマス、ソレ等ノコトヲ若シ御考デアルトスレバ、ソレハ果シテ技術的ニ實現可能デアルカドウカ、此ノ點ニ付テノ意見ヲ御伺シタイト思ヒマス

○大野政府委員 只今ノ黃海、渤海ノ上ニ「シー・トラック」ヲ用ヒテ、サウシテ貿易ヲスル、或ハ交通ヲスルト云フコトハ、是ハハ朝鮮ニ於テ考ヘテ居リマス、是ハ私ハ日本海ニ於ケル「シー・トラック」ヨリモ、波浪ノ關係トカ或ハ氣候ノ關係等ヨリ考ヘマシテ、寧ロ黃海、渤海ノ方が可能性ガ多イノデアリマス、距離ノ關係カラ致シマシテ、

又其ノ必要カラ申シマスレバ、今日ノ時局ニ伴フ北支方面トノ關聯カラ致シマシテ、非常ニ必要ニ迫ラレテ居ル譯デアリマス

○鈴木委員 ソレヲ現在ヤツテ居リマスカ、又はカラヤラウト云フノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○大野政府委員 マダ現實ニハ盛ニヤツテ居ル譯デアリマセス、ノミナラズ又船舶ノ關係ガ非常ニ不足致シテ居リマスノデ、中々思フヤウニハ參リマセスノデアリマスカ、事情ガ許シテ左様ナ船ガ手ニ入レバ、ソレノサウ云フ方面ニ進ミタイト考ヘテ居リマス

○鈴木委員 第四デアリマスガ、茂山鐵道ノ改良ニ付テドウ云フヤウナ御意見ヲ御持チデアルカ、茂山ノ鐵道ガ所謂生産力擴充ノ爲ニ、ドレダケ重要デアルカト云フコトニ付テハ申スマデモナイノデアリマス、其ノ開發ノ爲ニハ鐵道ガ必要デアリマシテ、清津ニ目下日鐵カ何カデ製鐵所ヲ設ケル、建設中デアルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、茂山ト清津トノ間ハ鐵道ヲ以テ交通ヲ致シテ居リマスケレドモ、茂山ト古茂山トノ間ト云フモノハ、是ハ私設鐵道會社デアルト思フノデアリマス、朝鮮鐵道株式會社ト云フモノガ出來テ居ツテヤツテ居ル

ガ、此ノ會社ノ鐵道ト云フモノハ狹軌デアツテ、鐵道ヲ清津ニ運ビ出ス爲ニハ、頗ル不便デアルト云フコトハ是ハ申スマデモナイノデアリマス、非常ナ不便ヲ感ジテ居ルノデアリマスケレドモ、併シ鐵道ノ大事ナコトハ是亦申スマデモナイノデアリマス、然ラバ朝鮮鐵道株式會社ノ經營スル茂山、古茂山ノ鐵道ヲ改良スルトカ、或ハ國有ニスルトカ云フ風ナ方法ガ、最モ今ノ時局ニ取リマシテモ必要デアルト思フノデアリマスカ、此ノ點ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○大野政府委員 御示ノヤウニ茂山カラ清津マデハ、國鐵デ此ノタビ改良ヲ致スコトニナツテ居リマスガ、茂山ト古茂山トノ間ハ朝鮮鐵道ノ茂山線ト申シマスカ、ソレガ只今ヤツテ居ル譯デアリマス、所ガ是ハ只今御話ノアリマシタヤウニ狹軌デアリマシテ、到底今度ノ茂山開發ニ伴フ鑛石ヲ輸送スルニハ不足デアリマスノデ、豫テカラ其ノ研究ヲ致シテ居リマシタノデアリマスガ、大體最近ニ於キマシテ話ガ纏リマシテ、朝鮮鐵道、三菱、日本製鐵、此ノ三社ニ依ツテ新シク會社ヲ作りマシテ、サウシテ其ノ會社ニ依ツテ廣軌ニ依ル鐵道ヲ新シク建設スル、斯様ナコトニ取運ビマシタ

○鈴木委員 ソレハ今出來テ居ルノデアリマセウカ、イツ頃實際開始ノ運ビニナルノデアリマスカ

○大野政府委員 來年出來ルコトニナツテ居リマス

○鈴木委員 來年ノイツデスカ、來年度デスカ、來年ト言ツテモ一月カラ十二月マデアリマスガ……

○水田政府委員 先日私ガ現地ヘ行ツテ見テ參リマシタガ、目下盛ニ墜道ナドヲ工事致シテ居リマス、アノ狀況デ進捗致シマスルナラバ、來年ノ暮ニハ全通スルコトニナリハシナイカト存ジテ居リマス、會社當局モ其ノ積リデ鋭意工事ヲ進行中デゴザイマス

○鈴木委員 ソレカラ是モ關聯シタ問題デアリマスガ、鐵道、鑛山、製鐵所ト云フモノガアリマス時ノ、其ノ經營主體ノ問題デアリマスガ、一元的ニ經營スルコトガ採算ノ見地カラ言ヒマシテモ、又大局的ノ見地カラ見マシテモ、最モ大事ナコトデアルト思フノデアリマス、個々ノ會社ニ委セマシテハ、到底旨ク行カナイコトハ申スマデモナイノデアリマス、一元的ニ經營サレテハ如何デアルカト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ對シテ政府當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○大野政府委員 只今ノ一元的經營ニ付キマシテハ、是ガモウ技術的ニ又經濟的ニ宜シイコトニ付テハ議論ガナイノデアリマス、唯三菱ノ今ツツテ居リマスル茂山ノ鑛山ト、ソレカラ日本製鐵ノ關係、又三菱自體ガ清津ニ於テ直接製鋼法ヲ「クルップ」ノ「レン」ノ特許權ヲ買ツテ只今ヤツテ居リマス、是等ノ關係上、相當沿革ガアリマスノデ、直チニ理想的ノ方法ニ進ムト云フ譯ニハ行カヌヤウデアリマス、併シソレノ關係者ノ間ニ於テ、左様ナ方面ニ付テノ協議ヲ進メテ居ルヤウデアリマス

○鈴木委員 ソレカラ是ハ資料ノ關係ノ時ニ、御話シテモ宜シイト思フノデアリマスガ、朝鮮鐵道ノ公債ノ總額ト云フモノハ、一體ドレダケデアリマスカ、鐵道ノ公債ト云フモノハ、略々年限ガアルト思フノデアリマスガ、何年度ガ幾ラト云フ風ナコトガ分ツテ居ルト思フノデアリマス、ソレカラ利子モ多少其ノ年ニ依ツテ變ルト思フノデアリマスガ、利子ハドレダケデアルカ、之ニ對スル始末ヲドウ云フ風ニスル積リデアルカト云フ、其ノ方針ヲ御伺シタイノデアリマス

○水田政府委員 朝鮮ニ於キマスル鐵道ノ建設改良ニ使用セラレマシタ公債ノ額ハ、

参考書トシテ御手許ニ配付致シマシタ此ノ事業公債支辨ノ事業費額調、只今配リマシタ其ノ裏ニアリマスガ、昭和十二年マデノ發行濟額ガ、建設改良ノ爲ニ四億一千五百六十五萬圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、次ニ昭和十三年度、詰リ現在年度ノ發行見込額ガ九千六百六十六萬九千餘圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、尙ホ前議會マデニ御協賛ヲ得マシタ昭和十四年度以降ノ鐵道建設及ビ改良ノ爲ノ公債發行豫定額ト云フノガ一億九千四百三十八萬餘圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、此處ニ書イテアリマス、而シテ今回此ノ法律案ニ依リマシテ、御協賛ヲ願ハント致シマスノガ、一億八千七百餘萬圓ト云フコトニ相成ルノデアリマスカラ、實質上朝鮮ノ鐵道ノ建設及ビ改良ノ爲ニ必要トスル公債發行額ハ、過去及ビ將來ノ分モ合セマシテ、凡ソ八億八千八百萬圓ト云フ計數ニ相成ルノデアリマス、ソレニ對シマスル各年度ハ凡ソドウ云フ計畫ニナツテ居ルカ、過去ノ分ニ付キマシテハ略シマシテ、昭和十四年度ニ鐵道建設改良ノ爲ニ支出致サント致シマスルノハ、一億五千二百萬八千餘圓ト云フコトニ相成ツテ居リマス、昭和十五年度ハ一億二千三百三十萬餘圓、十六年度ハ九千四百十二萬餘圓、

昭和十七年度以降ニナリマスルト、ズツト其ノ計數ハ減ツテ參ルノデアリマス、大體鐵道ノ建設改良ノ爲ニ發行セントシマスル額ハ、其ノ程度ニ考ヘテ居リマス而シテ朝鮮總督府特別會計ニ於キマシテハ、鐵道ノミデハアリマセヌ、此處ニ參考ニ御示致シテ置キマシタヤウニ、今日マデ各般ノ事業ニ對シテ公債ヲ發行致シテ居リマス、昭和十三年度初メニ於キマシテ、朝鮮總督府特別會計ノ負擔シテ居リマスル公債借入金ガ凡ソ五億九千萬圓程ニ相成ツテ居リマス、ソレニ對シマスル利子ハ、是ハ三分半、四分、五分、各般ノ公債ニナツテ居リマスルノデ、凡ソ四分平均ト致シマシテ、二千八百萬圓ノ利子ニ相成ツテ居ルノデアリマス、數年前マデハ、朝鮮總督府ノ關係ニ於キマスル公債ノ發行額、ソレニ對スル利子ノ負擔額ト租稅ノ收入ト云フモノヲ睨合シテ見マス、可ナリノ負擔デアッタノハ事實デアリマスルガ、最近ノ狀況ニ見マスルト、二千數百萬圓ノ公債ノ利子ノ負擔ニ對シマシテ、租稅收入ガ、臨時經常合セマシテ一億ヲ突破シ、最近數年間ニ殆ド倍位ノ收入ヲ得ルヤウニ相成ツテ居リマス、是ハ朝鮮ニ於キマシテ、各種ノ産業開發、其ノ他時局ノ關係上、或ル程度經濟上ノ實力ガ出來テ

來タト云フコトヲ物語ツテ居ルモノデハナイカト思フノデアリマス、而シテ朝鮮ニ於キマスル公債ハ、此處ニ御示致シテ置キマシタヤウニ、日韓合邦當初ニ於キマシテハ、或ハ醫院ノ新營デアリマスとか、警察ノ新營デアリマスとか、所謂何ト申シマスガ、不生産の事業ニ對シテモ、若干公債ヲ以テ支辨シテ居ツタノデアリマスガ、併シナガラ御覽ノ通り、殆ド公債ノ大部分ト云フモノハ鐵道ノ建設改良ニ充當サレテ居リマス、其ノ他道路、港灣、治水、事實デアルトカ云フ、所謂生產業ニ對スル公債ノ發行ト云フコトニ相成ツテ居リマス、而シテ鐵道ニ於キマシテハ、今日投資額ニ對シテ凡ソ五分九厘、六分近クノ收益ノ利廻ニ相成ツテ居ルカト記憶致シテ居リマス、斯様ナ譯デアリマシテ朝鮮總督府ノ豫算總額六億三千萬圓デアリマスルガ、ソレニ對シマスル公債ノ總發行額ナドカラ睨合シテ見マシテ、尙且ツ公債ヲ財源トシテ居ル鐵道ノ收益狀況ナドカラ睨合シテ見マシテ、又自力ニ依ル租稅收入ト公債ノ利子額ト云フヤウナ點各般ノ點ヲ睨合シテ見マシテ、財政計畫ノ上ニ於キマシテハ、今日ノ情勢ヲ以テシマスルナラバ、大シタ不安ヲ感ズル必要ハナイノデハナイカ、寧ロ朝鮮ニ於キマシテハ、

産業開發上内地ニ劣ル點モアリ、是ハ皆様御承知ノ通りデアリマシテ、生產業ニ關シマシテハ、中央政府ノ公債政策ガ許シマスナラバ、或ル程度ノ公債ノ増發ヲ御願致シマシテ、一日モ早く朝鮮ニ於ケル産業ノ開發ヲ圖ルト云フコトガ、日本全體カラ見マシテ執ルベキ策デハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○鈴木委員 大變御丁寧ナ御説明デ能ク分ツタノデアリマスガ、之ヲ償還スルト云フコトニナリマス凡ソ何年デ、年ニドレダケ還スト云フ風ナ方針デオヤリニナツテ居リマスガ、何年位經テバ宜イノデアアルカト云フコトヲ御伺致シタイ

○水田政府委員 公債ノ償還ニ付キマシテハ、是ハ朝鮮總督府特別會計ノ負擔致シテ居リマス公債ダケニ付テ考ヘラレルノデハアリマセヌノデ、内地公債金特別會計ト申シマス日本全般ノ公債ノ償還ニ關聯致シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ朝鮮ダケデドレダケヲ特ニ餘計ニ繰上ゲテ償還スルトカシナイト云フ問題ハ起ラナイノデアリマス、唯一言申上ゲテ置キタイノハ、一般會計ノ方ニ於キマシテハ財源ノ關係上、公債總額ノ萬分ノ百十六ノ三分ノ一ダケ償還スルコトニシテ居リマス、是ハ法律デ決メ

ラレテ居ルノデアリマスル、併シナガラ
朝鮮ニ於キマシテハ万分ノ百十六——決メ
ラレタケ全部ヲ償還スルコトニシテ、ソ
レニ必要ナル額ガ六百餘万圓ト記憶シテ居
リマスガ、ソレヲ償還金トシテ繰入レルト
云フコトニ致シテ居ルノデアリマス

尙ホ附加ヘテ申上ゲマスガ、灌慨ノ爲ト
カ其ノ他特別ナル目的ヲ以テ、若干借入金
ヲ致シテ居ルノガアリマス、ソレハ先程申
上ゲマシタ公債ヨリスル借入金ノ總額ノ中
ニ含まレテ居リマスガ、是等ノ借入金ニ付
キマシテハ、大體五年乃至十年ノ計畫ヲ以
テ償還スル、財源ニ若干餘裕ガ出來マスナ
ラバ、尙ホソレ以上繰上ゲテ償還スルト云
フコトニ、努力致シテ居ル次第デアリマス

○鈴木委員 只今ノ御説明ヲ伺ツテ見マス
ト、所謂元利ヲ支拂ツテ多少ノ餘裕ガアル
ト云フ風デアリマスガ、多少ノ發行餘力ガ
アルモノト致シマスナラバ、是ハ大藏省ノ
關係ニナルノデアリマスケレドモ、大藏省
ノ關係ハ昨日詳シク御質問ガアリマシタカ
ラ、私ハ申シマセヌガ、大藏省ニ交渉致シ
マシテ——申上ゲルマデモナク交渉シテオ
居デニナルト思フノデアリマスケレドモ、
餘力ガアルト致シマスレバ、寧ロ此ノ際公
債ヲウント發行致シマシテ、朝鮮ニ於テ爲

サナケレバナライ所ノ事業ガ澤山ニアル
ノデアリマシテ、遅レテ居ルト思ヒマスカ
ラ、其ノ點ニ對スル所ノ御注意ヲ喚起致シ
タイト思フ、公債發行ノ餘力ガアルト致シ
マスレバ、無論サウシナケレバナラズ、私
ハサウスベキ筈デアルト思フノデアリマス
ガ、此ノ點ニ對スル御意見ハ如何デアリマ
スカ

○水田政府委員 御尋デアリマスルガ、先
程公債發行ニ對シテ餘力ガアルト云フヤウ
ニ御了解ノヤウデアリマスルガ、私ノ申上
ゲ方ガ少シ足りナカツタカトモ存ジマスル
ガ、公債ノ大部分ハ鐵道建設改良ノ爲デア
ル、而シテ鐵道建設改良ノ利益ト申シマス
ルカ、ソレハ今五分九厘乃至六分程度ノ利
益ヲ擧ゲテ居ルカラシテ、公債ヲ以テ事業
ヲヤツテモ收支優ニ賄ヘル、斯ウ云フ風ニ
申上ゲタ次第デアリマス、而シテ朝鮮ト致
シマシテハ、ヤハリ御示ノヤウニ公債支辨
トシテ、適當ナル事業ハ出來ルダケ進メタ
イト云フ肚ヲ以テ進シデ居リマスコトハ、
以前モ變リナイ所デアリマスガ、是ハ先般
來政務總監モ縷々他ノ方ノ御質問ニ對シテ、
御説明アツタコトデアリマスルガ、日本全
體ノ公債發行ノ政策ト云フモノガアリマシ
テ、獨リ朝鮮ダケノ事情ガ斯ウデアルカラ、

何デモ彼デモ全部公債デヤツテ呉レト云フ
譯ニハ參リ兼ネルコトモアルヤウニ承知致
シテ居リマス、御鞭撻ノ點、御示ノ點ハ十
分ニ酌ミマシテ、此ノ上トモ吾々朝鮮總督
府ノ當局ト致シマシテハ、努力致シタイト
考ヘテ居リマス

○鈴木委員 其ノ御精神ハ能ク分ツタノデ
アリマス、分ツテ居リマスケレドモ、兎ニ
角ニ皆様方モ御聽及ビノ通りデ、滿洲國ガ
アノヤウナ風ニナリ、北支ガアノヤウナ風
ニナリ、中支ガアノヤウナ風ニナリ、南支
ガアノヤウナ風ニナルト致シマス云フト、
動トモスルト朝鮮ノ問題ハ閑却サレルヤウ
ナ形ガアルト思フノデアリマス、朝鮮ノ問
題ハ、日滿支ト云ヒマスケレドモ、日鮮滿
支トハ言ハナイ、日滿支ト云フ風ニ言ツテ
居ル、無論朝鮮ハ日本ノ中ニ入ツテ居ルト
云フ意識ノ下ニ、サウ云ウテ居ルニ違ヒナイ
ト思フノデアリマスケレドモ、日滿支ト云
フノデアツテ、滿洲ニ對スル注意ハ、大變
ニ喚起サレテ居リマスルケレドモ、ソレ
ト正反對ニ朝鮮ノ問題ハ、自分ノ内輪ノ
問題デアルヤウナ風ニ感ズル所ガ屢アリマ
シテ、動トモスレバ閑却サレ勝チデアル、
隨テ昨日來度々ノ質問應答モ行ハレタヤウ
ナ譯デアリマスケレドモ、當局トシテノ

御努力ハ、無論サウデアルト思フノデアリ
マシテ、承知致シテ居ルノデアリマスケレ
ドモ、今後尙ホ一層努力サレテ、公債支辨ニ
依ルベキモノハ、公債ヲモツト増額シ、或
ハ其ノ他ノ方法ニ依ツテ出來ルモノハ費用
ヲ求メマシテ、例ヘバ道路ナドニ於テ、橋
バガリアツテ道路ガナクナツタリスルト云
フ風ナ點ナドモ、益々大イニヤツテ戴キタ
イ、實ヲ申シマスレバ日本ノ内地カラ見マ
スルト云フト、ドウモ懸隔ガアリ過ギルヤ
ウナ風ニ思フノデアリマス、其ノ點ニ對
スル御注意ヲ喚起致シタイト思フノデアリ
マス、是ハ私ノ希望ダケデアリマスルカラ、
其ノ點ハ答辯ハ求メマセヌ

ソレカラ日鮮滿支ノ鐵道ノ「ゲージ」ト申
シマスガ、軌幅ノ點ニ付テ多少違ガアルト
云フコトヲ聞イテ居リマス、日本ノ鐵道ノ
軌幅ガ狭イト云フコトハ、勿論申スマデモ
ナイノデアリマスガ、朝鮮ヘ行キマスルト
軌幅ガ廣クナル、滿洲ヘ行キマスルト軌幅ガ
廣クナラナイト思フノデアリマスルガ、軌
幅ガ廣クナツタト云フ風ナ話ヲ聞イテ居ル
ノデアリマス、併シハ事實分ラナイ、日
本ノ鐵道ノ「ゲージ」ガ狭イコトハ、勿論申
スマデモナイノデアリマスルガ、日本ノ鐵
道ノ列車ナドヲ、時局柄向フヘ持ツテ行カ

ナケレバナラス事情ガアツテ、持つて行ツテ居ルモノガ澤山アルト云フノデアリマスガ、其ノ點ニ對スル知識ガナイノデアリマス。スケレドモ、「ゲージ」等ニ付テ御分リニナリマスレバ、ドウゾ仰シヤツテ戴キタイト思フノデアリマス。

○工藤政府委員 軌輻ハ朝鮮モ滿洲モ支那ノ大部分モ同じデゴザイマス、北支ノ方面デ山西省ノ鐵道トカ、正太線ト云フノハ狹軌デゴザイマス、其ノ他ハ全部同じデゴザイマス、釜山カラ出マシタ列車ガ北京マデ直通致シマス、斯ウ云フコトニナツテ居リマス。

○鈴木委員 日本ノ鐵道ヲ持つて行ツタツ云フ御話ヲ聞イテ居リマスガ、差支ナケレバ伺ヒタイ。

○工藤政府委員 内地ノ車輛ヲ北支、南支那方面ニ持つて參ツタサウデゴザイマスガ、是ハ軌輻ガ合ヒマセヌノデ、コチラノ車輛ヲ向フヘ持つて行ツテ、直グ役立テルト云フ譯ニハ參リマセヌノデ、車體ハ現在ノ儘デアルケレドモ、車軸ヲ長ク致シマシテ其ノ上ニ車體ヲ載セ、サウシテ主トシテ中支那方面、北支ノ大部分デ使ツテ居ル、斯様ニ諒解致シテ居リマス。

○鈴木委員 私ノ質問ハ是デ終リマス。

○葉梨委員長代理 管船局長ガ見エタラオヤリニナリマスカ、留保シテ置カレマスカ。

○鈴木委員 大體ニ於テ朝鮮當局ノ方ニ御尋シタコトト同じヤウナ性質デスカラ……

○葉梨委員長代理 ソレデハ若シ御見エニナツタラト云フコトニシテ置キマセウ。

松山常次郎君

○松山委員 先程公債ノコトニ付キマシテ詳シク御説明ヲ戴イタノデスガ、鐵道ニハ億八千八百万圓位マデ使フ、ソレデ大體ノ計畫ガ終ルト云フコトデアリマシタガ、此ノ平壤ト元山ノ間、所謂平元線デス、地圖デ見レバ極ク短イ所ダケ出來上ラズニアルノデスガ、是ハドウセ山デ非常ニ金ガ掛ル所ダラウト思ヒマス、ソレカラ此ノ慶尙南道ノ晉州カラ全羅南道ノ順天ニ至ル南鮮ノ方ノ鐵道ノ連絡トカ、或ハ東海岸ノ襄陽浦項ノ間トカ、斯ウ云フモノガ全部ソレデ完

成スルコトニナルノデアリマスルカ、ソレカラ此ノ清津羅津ヲ結付ケル線、是ハ當分ハヤラナイノデアリマスルカ、若シヤルナラドレ位金ガ掛ルノデアリマスルカ、若シモ分リマスナラバ一寸御説明ヲ願ヒタイ……

重要ナ質問デヤアリマセヌカラ分ラナケレバ宜シウゴザイマス。

○水田政府委員 最初ノ御尋ハ、平元線、

東海線、京元線ハ先程申上ゲマシタ公債デ以テ全部完成シ得ルカ否カト云フ御尋ト思ヒマスガ、御示シノ通り先程申上ゲマシタ經費ノ中デ、完成スルコトニ相成ツテ居リマス。

○松山委員 清津羅津ノ間ハドウデスカ、是モ出來ルコトニナルノデスカ。

○水田政府委員 清津羅津間ノ鐵道ニ付キマシテハ、目下鐵道當局ノ方ニ於テ考究中デアリマシテ、マダ今年度ノ豫算ニハ出テ參ツテ居リマセヌ、必要トスル建設見込額ハ二千四百萬圓位ト相成ツテ居リマス。

○松山委員 モウ一ツ鐵道線路ニ付キマシテ、平壤カラ滿浦鎮ヲ經テ滿洲ニ至ル線、是ハ何ダカエライ勢デ進ンデ居ツタノガ、近頃停頓シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、是ハイツ時分マデニ出來ルコトニナルノデアリマスルカ、鴨綠江ノ上ノ鐵橋ガドウ云フコトニナツテ居リマスルカ、滿洲側トノ連絡ガドウ云フヤウナ交渉ニナツテ居リマスルカ、以上一寸御話ヲ願ヒタイと思ヒマス。

○工藤政府委員 滿浦鎮ハ最近、此ノ二月一日カラ滿浦鎮マデ、江界滿浦鎮間ガ開通致シマシタ、隨テ鴨綠江ノ河岸マデ、今日ハ開業致シテ居リマス、滿洲側ガ工事ヲ進

メテ居リマシテ、輯安カラ滿浦鎮ノ對岸マデ土工ハ完成致シテ居リマス、鴨綠江ノ橋梁ハ其ノ中間ヲ境界ト致シマシテ、朝鮮總督府側ニ於テ橋梁ヲ架設シ、經費ハ切半スルコトニナツテ居リマス、其ノ開通ハ今年秋ノ見込デゴザイマス。

○松山委員 御説明ヲ伺ヒマシテ洵ニ私ハ愉快ニ感ズルノデアリマス、ト云フノハ此ノ線ハ以前ハ朝鮮ノ側カラ申シマスレバ、產業鐵道ト云フ名前前デヤルコトニナツテ居ツタ、昔ノ滿洲、詰リ高句麗人、扶餘族ガ朝鮮ニ勢力ヲ伸バシテ來テ居リマシタ時分ニ於ケル平壤ト、滿洲ノ中心デアリ高句麗ノ元ノ都デアツタ丸都トヲ結付ケル線デアツテ、是ハ滿洲ト朝鮮ノ交通ノ幹線ニナツテ居ル、寧ろ奉天ニ行ク安奉線トカ、近頃ハ羅津カラ吉林ニ行ク線トカ云フヤウナモノガ、重要ナ線ニナツテ居リマスガ、大陸自身ノ交通路トシテハ極メテ重要ナ線デア

ルカラ、是非ハ附ケナケレバナラスト云フ私共年來ノ希望ヲ持つて居ツタノガ、實現セラルルコトニナツタノデアリマシテ、今鐵道局長ノ御説明ヲ伺ヒマシテ、洵ニ愉快ニ感ズル次第デアリマス、ドウカ是非其ノ御計畫デ御進捗ナサルコトヲ希望スル次第デアリマス。

ソレカラ次ニ私ノ質問致シタイコトハ米ノ問題デアリマス、此ノ前ノ委員會ノ時ニ御説明ヲ伺ヒマスルト、今年度ハ四十万石ノ増産ヲセラレルト云フコトデアアル、一時非常ナ勢デ増産計畫ヲヤツテ居ツタノヲ中止シテ居ツテ、今年度ハ四十万石ノ増産別ニ開墾、灌漑ノ獎勵ト云フコトヲシナイデ、現在ノ耕地ノ儘デ、其ノ耕作法ヲ改良スルコトニ依ツテ四十万石ノ増産ヲヤル、斯ウ云フコトヲ伺ツタノデアリマス、私ハ此ノ問題ニ付テ非常ニ大キナ疑問ヲ持ツテ居ルノデス、歐洲大戰ノ際ニ獨逸トカ、佛蘭西ナドノ農産物ノ状態ヲ見マスルト、第三年度カラ非常ニ減收ニナツテ居ル、日本ノ今日ヲ申シマスルト、第一年度ハモウ既ニ作付ヲシテ居ツタノデアリマス、第二年度ハマダ情力ト申シマスカ、國民モ非常ニ緊張ヲ致シテ居リマスルシ、出征シテ居ル家族ニ對スル助ケト云フヤウナコト、所謂銃後ノ護リトシテ國民ガ非常ニ緊張致シテ居リマシタカラ、大シテ其ノ影響ガナカツタト思ヒマスルガ、第三年度カラハ農村ハ壯丁ヲ澤山召集セラレ、強健ナル馬匹ハ多ク徵發セラレル、自動車、トラック、發動船ト云フヤウナノモ徵發セラレル、ガソリンノ制限ヲ受ケル、肥料問題ニ付テモ磷酸

加里ノ不足ガアルノデ、統制ニ付テ政府ハ非常ニ惱ンデ居ルヤウデアリマス、斯ウ云フヤウナコトヲ考ヘマスルト、日本ノ内地ニ於ケル産額約七千万石、其ノ何割カハ減少スルト云フコトニナリマス、假令一割ノ減收ガアツテモ大變ナコトデアリマス、而シテ之ヲ補給スル所ト致シマシテハ、勿論内地モ出來ルダケ減收シナイヤウニ注意シナケレバナリマセヌケレドモ、臺灣、朝鮮ハ人間ノ召集セラレルコトモ少イ、其ノ他ノ色々時局ノ爲ノ壓迫ト云フコトハ比較的少イノデアリマスルカラ、斯ウ云フ時ニ於テハドウシテモ臺灣、朝鮮カラ内地ニ於ケル缺陷ヲ補フト云フ政策ヲ執ラナケレバナラスノデヤナイカト私ハ思ツテ居ル、斯ウ云フコトヲ考ヘマスル時ニ、私ハ今年四十万石位ノ増産計畫デハ、到底足リナイノデヤナイカト考ヘルノデアリマス、是ハ勿論朝鮮總督府ダケノ仕事デヤアリマセヌ、内地ノ農林省、臺灣總督府ヲ通ジテ計畫デナケレバナラスノデアリマスルケレドモ、私ハ此ノ點ニ於テ非常ナ疑懼ノ念ヲ懷イテ居ル、ドウカ當局ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○大野政府委員 只今御質疑ノ中ニ四十万石ト云フ御話ガアリマシタガ、朝鮮總督府

ハ四十万圓ノ豫算ヲ以チマシテ、二百万石ノ増産ヲ目標ニ、御話ノヤウナ品種ノ改良、或ハ種子ノ改良、病蟲害ノ驅除ト云フヤウナ方法デ、増産ヲ計畫シテ居リマス、而シテ米穀ノ我が日本全體トシテノ需給ノ問題、是ハ過日來本會議等ニ於キマシテモ、農林大臣ヨリ御話ガアリマシタヤウニ、内地朝鮮ソレノ連絡ヲ致シマシテ、先ヅ差支ヘノナイヤウニシテ居ル譯デアリマス、朝鮮ト致シマシテハ諸種ノ農業水利等ノ事業ガゴザイマスルガ、是等ハ内地トノ牽聯上暫ク中止ヲ致シテ居リマシテ、只今ノ所デハ段當リ收量ヲ増ス方法ヲ以テ、是ダケノ豫算ノ計上ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、併シ全般ノ政策ガ決リマスレバ、之ニ對シテ増産ノ計畫ヲ實行スルト云フコトハ、何時デモ準備ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○葉梨委員長代理 松山君ニ一寸御諮リ致シマスガ、松尾三藏君ノ司法大臣ニ對スル質疑ガ留保致シテアリマシタ、司法大臣ガ御見エニナリマシタカラ、此ノ際松尾君ニ發言ヲ許シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

○松山委員 宜シウゴザイマス

○松尾委員 私ガ御尋致シタイト思ヒマス

コトハ僅カナコトデアリマスノニ、司法大臣ニ態、オ出デヲ願ヒマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスガ、實ハ昨年此ノ件ニ付キマシテハ御尋ヲ致シタ譯デゴザイマス、丁度政務總監モオ居デニナツテ御答辯ヲ願ツテ居リマシタケレドモ、是ハ司法當局ニ關係スル問題デハナイカト思ヒマスノデ、大臣ニ御伺スルノデアリマスガ、半島ニ於キマシテ、戶籍法ヲ改正致シマシテ、内地同様ニ整理ヲ致サナケレバ、政府ガ日鮮融和ニ御努力ニナツタ結果如何ニ風俗言葉ガ變ツテ參リマシテモ、現在ノヤウナヤハリ李トカ、金トカ、朴トカ云フヤウナ姓デハ、認識ノ惡イ内地人カラハ半島人デアルト云フヤウナコトデ侮蔑セラレルコトガ間ゴザイマスルシ、現ニ朴君ノ如ク國政ニ參與シテ居ル所ノ衆議院議員デアラレテモ、ヤハリアレハ半島人ダト云フヤウナコトヲ申シテ居ル者ガ少クナイノデゴザイマス、斯ウ云フ言葉ヲ使フコトガ却テ日本ニ對シテ反感ヲ持ツト云フヤウナコトニナリハシナイカト考ヘルヤウナ次第デゴザイマス、サウ云フコトニナリマシテ、反感ヲ懷クト云フヤウナコトニナリマスレバ由々シキ大事デハナイカト思ヒマスノデ、サウ云フ侮蔑的ノ言葉ヲ使用サセナイ爲ニハ、戶籍法

ノ改正ガ一番必要デハナイカト考ヘラレマスガ、此ノ事ニ付キマシテ司法省ハドウ云フ考ヲ持つテ居ラレマスカ、御尋致シタイト思ヒマス

○鹽野國務大臣 松尾君ノ御質問ニ御答ラ致シマス、戸籍法上ノ見地カラ申シマスルト、内鮮人ノ間ニ違ツタ様式ノ名前ヲ付ケルト云フ必要ハ全クナイノデアリマス、内鮮融和ノ關係カラ申シマスルト、半島人ガ内地人ノヤウナ名前ヲ付ケルコトハ私ハ結構デアラウト存ズルノデアリマス、當初半島人ガ内地人ノヤウナ名前ヲ附ケルコトニ付テ、朝鮮總督府ニ於キマシテ成ベク之ヲ避ケシムル方針デアツタヤウデアリマスルガ、其ノ後關係各廳ノ間ニ於テ左様ナ特別ナ取扱ヲスルコトヲ止メルコトニナリマシテ、即チ昭和十二年ノ八月ニ司法省カラ拓務省ニ對シテ、半島人ガ内地人ノ如キ名前ヲ附ケルコトヲ廣ク是認スルコトハ、司法省ニ於テ贊成デアル旨ノ通知ヲ致シテ置キマシタ次第デアリマス、尙ホ既ニ附ケデアル名前ヲ改メル、即チ改名ヲ致スト云フコトニ付テハ、内地ニ於キマシテモ相當嚴重ナ規則モアリマス、是ハ別箇ノ問題ト考ヘルノデアリマス、以上御答ヲ致シマス

○松尾委員 昨年私ガ質疑申上デマシタ時

モ、大野政府委員カラ左様ナ御言葉ヲ戴イテ居リマシタガ、唯内地人同様ナ姓ヲ名乗ツテモ宜イト言ハレルダケデハ、戸籍法ノ改正ガナイ爲ニ、自分ノ名前ヲハツキリ書ク時ニハ、ヤハリ金トカ李トカ書カナケレバナラスダラウト思ヒマスノデ、ソレガ許サレルモノナラバ、全體ニ改正セラレテ、内地人同様ナ姓ニ改メル必要ガアリハセヌカト思フ譯デアリマスガ、此ノ點ニ付テハ改正セラルル意思アリヤ否ヤト云フコトヲ、モウ一度御尋致シタイト思ヒマス

○大野政府委員 只今ノ御質疑ノ戸籍法——只今朝鮮ニ於テハ民籍令ト申シマスガ、之ヲ改正シテ、サウシテ御話ノヤウナコトニシタイト云フ御趣旨ノヤウデアリマスガ、是ハ中々簡單ニ參ラスノデアリマス、ト申シマスノハ朝鮮ニ於キマシテハ、御承知ノヤウニ民法ノ親族相續等ハマダ成法ガナイ、從前ノ慣習ニ依ツテ親族相續ヲ裁イテ居ルヤウナ譯デアリマス、ソコデ今日ノ時勢ニ應ジテ適當ナル成法ヲ得タイト思ヒマシテ、總督府内ニ民間ノ人モ入レマシテ、司法制度調査委員會ト云フモノヲ拵ヘマシテ、親族相續ノ實體ニ付テ色々研究ヲ致シテ居リマス、ト申シマスノハ只今御示シノ姓ノ問題、ソレカラ例ヘバ結婚シテモ

朝鮮ニ於テハ元ノ姓ヲ名乗ル、大野ガ餘所ニ嫁ニ行キマシテモ、ヤハリズツト大野デ參ル、ソレカラ其ノ他親族關係或ハ相續ノ關係ニ付テハ實體法ガ内地ノ民法ト大分違フノデアリマス、ソコデソレガ旨ク片ガ付カナイト、戸籍法ダケデハ直チニソレガピツタリ合ハナイ、左様ナ譯デ今日マデ實ハ相續親族ダケハ慣行ニ依ツテ居リマスガ、ソレヲ成法ニスルコトニ努力致シテ居ルノデアリマシテ、ヤハリサウ云フ事柄ト聯關シテ手續法ノ戸籍ノ問題、民籍ノ問題モ決マルコトト思ヒマス、併シ其ノ範圍内ニ於テ出來得ル限り内鮮ノ融和ヲ進メル上ニ於テ、都合ノ好イヤウニ、只今御話ノアリマシタヤウニ姓ハ變ヘラレナクテモ、名前ヲ變ヘル、名前ハ内地人ト同ジデアリマス、或ハ姓モ必要ガアレバ變ヘルコトガ出來マスガ、ソレハ内地ト同ジヤウナ理由デナケレバ變ヘラレナイ、左様ナ趣旨ニ取扱ツテ居ルノデアリマス、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス

○松尾委員 サウ致シマストヤハリ只今御答辯ヲ願ヒマシタヤウニ、民法ノ改正ニ依ツテ、自然内地同様ナ姓ニ改メルコトニ考ヘテ居ルト云フ譯デアリマスガ

○大野政府委員 民法ノ改正ニ依ツテ直チニ内地同様ノ姓ニ改メルト云フ御答辯ヲ申上デタ譯デハアリマセヌ、民法ノ改正ニ伴フテ諸種ノ慣行ガ變リ、制度ガ決マリマスノデ、ソレニ依ツテ戸籍ト云フモノガ改メラレル結果ニナル、姓ノ問題ハ是ハ中々大切ナ問題デ、金姓ナリ朴姓ナリ、其ノ姓名ト云フモノハ、是ハ必ズシモ朝鮮ノ人ガ全部改正ヲ喜ブカドウカ、是ハ簡單ニ行クマイト思ヒマス

○松尾委員 無論今仰シヤツタ通りト私モ思ヒマスガ、假令改正法ニ依リマシテ改姓セラルルコトニナリマシテモ、本人ガ今マデノ姓デ宜イト云フ者ハ致シ方アリマセヌガ、出來得レバ内地人同様ナ姓ニナツタガ宜クハナイカ、ソレガ一番融和ノ捷徑デハナイカト考ヘルノデアリマス、ソレデ實ハ御尋致シテ居ツタヤウナ譯デアリマス、只今ノ御答辯デ結構デゴザイマス

○松山委員 序ニ私一寸司法大臣ニ御同致シタイト思ヒマス、今ノハ朝鮮人ノ場合デアリマシタガ、今度ハ逆ニ日本人ガ——朝鮮デハ必要アリマセヌガ、支那ニ行ツタ場合ニ、實ハ私ノ友人ナド困ツテ居ルノガ隨分アリマス、奎ト云フ字、アレナドハ日本デ拵ヘタ字デ、支那ニハアナンナ字ハアリマセヌ、又峠ト云フ字モ日本デ都合好ク拵ヘ

タ字デアリマシテ支那ニハナイ、サウ云フ
姓ノ者ガ支那ニ行クト、ソナ姓ハ支那ニ
ハナイカラ非常ニ困ルノデ、變ヘタイト云

フ希望ヲ持ツテ居ル者ガアルノデスガ、サ
ウ云フコトハ出來ルモノデアリマスカ、ド
ウゴザイマスカ

○鹽野國務大臣 改姓ニ付キマシテハ裁判
所ニ於テ之ヲ取扱ツテ居リマシテ、其ノ改
姓スベキ理由ガアリマスレバ、ソレヲ採用
シテ居リマス、其ノ事情ニ依リマシテ、具
體的ノ事件ガ起リマセヌケレバ、此處デ出
來ル出來ナイト云フ御返事ハ出來ナイノデ
アリマス

○松山委員 實ハ此ノ問題デ非常ニ困ルト
云フノデ、私モ色々聽イテ廻ツタコトモア
ルノデス、所ガ其ノ時ノ話デハ大變難カシ
イ、例ヘバ楠木正成ノ子孫ガ楠木姓ヲ名乗
ツテ居ツテハ工合ガ惡イト云フノデ、變ヘ
テ居ツタノガ、楠木ニ戻ルノハ宜イガ、他
ノ者ガ姓ヲ變ヘルコトハ中々出來ナイノダ
ト云フコトデアリマスガ、是カラ支那ヘド
ンドン日本人ガ行カウト云フ時ニ、隨分其
ノ例ガ起ツテ來ルダラウト思フ、是ハ別ノ
問題デ、所ハ議院カラモセナケレバナラス
コトガアルカモ知レナイシ、政府カラモヤ
ツテ戴カナケレバナラスコトガアルカモ知

レマセヌカラ、ドウゾ一ツ御考置キラ願ヒ
マス

○葉梨委員長代理 ソレデハ松山君、從前
ノ御質疑ヲ御續ケ願ヒマス

○松山委員 私共ハ朝鮮ノ產金計畫ト云フ
モノニ付テ非常ニ期待ヲ持ツテ居ル、此ノ
意味ニ於テ當局ノ御説明ヲ願ヒタイト思フ
ノデアリマスガ、一昨年度、昭和十二年度
ニ於ケル朝鮮ノ產金額ガ二十四萬、十一
年度ハ十七萬デアツタト承知ヲ致シテ居ル
デスガ、ソレガ十三年度カラ五年ノ間ニ七
十五萬ニシヨウ、此ノ前ノ政務總監ノ御説
明デハソレハ十分ニ出來ル積リダト云フコ
トヲ伺ツテ、洵ニ結構ダト思フノデスガ、
唯其ノ出來ル積リダト云フコトヲ伺ツタ
ケデハ、私共ハ満足出來ナイ、此ノ御計畫
ニ依ルト、ドウシテモ年ニ十萬以上ヅツ殖
エテ行カナケレバナラス、所ガ昨年度ハ、
其ノ數字ヲ示シテ戴ケレバソレニ依ツテ話
ヲ進メタイノデスガ、戴ケナケレバ、私共
ノ推定デデモ議論ヲ進メタイト思フノデア
リマス、御方針ニ依ツテ昨年度ノ生産額ハ
發表出來ナイノデアリマスガ、此ノ點ヲ私
共非常ニ懸念ヲ致シテ居リマス

○大野政府委員 企畫院等ノ打合せデ數字
ハ發表シナイコトニナツテ居リマスガ、一

寸速記ヲ止メテ御話ダケハ申上ゲタイト思
ヒマスガ……

○葉梨委員長代理 ソレデハ速記ヲ止メ
テ……

〔速記中止〕

○葉梨委員長代理 速記ヲ始メテ……

○大野政府委員 今ノ金ノ輸出ノ問題ハ全
ク御示シノヤウニ非常ニ難カシイ問題デア
リマス、滿洲ニ於テモ所謂金ニ對スル愛好
心カラ非常ナ骨董値段ヲ以テ買上ゲル者ガ
アリマス、ソレガ爲ニ非常ナ値開キガアリ
マシテ、サウ云フモノヲ目途シテ居ル所
ノ輸出ヲ防グト云フコトハ非常ニ骨ノ折レ
ルコトデアリマス、併シサリトデ金ノ買上
値段ヲ全般的ニ改定スルト云フコトハ、是
ハ中々全國的ノ政策トシテ考ヘナケレバナ
ラスコトデアリマシテ、是ハ私ガ一寸此處
デ申上ゲル筋合デモナイト思ヒマスガ、先
ヅ之ヲ動カスコトハ今日ノ情勢トシテハサ
ウ簡單ニ行カナイ、サウスルトヤハリ取締
ヲスルヨリ外ハナイ、今御示シノ新義州ノ
密輸ノ問題デアリマスガ、是ハ私共昭和十
一年ニ參リマシタノデスガ、一寸其ノ以前
ニヤハリ銀塊ノ非常ナ相場ノ變動ノアリマ
シタ際ニ、御示シノヤウニ非常ナ密輸ガ行
ハレタ、併シ其ノ點ハ滿洲國ノ税關ト、朝

鮮側ノ税關ト色々立場ノ違ヒガアリマシテ、
必ズシモ反對ト云フコトハナイノデスガ、
一方ハ熱心デアリ、一方ハ多少冷淡デア
ルト云フヤウナコトデ、中々思フヤウニ行カ
ナカツタヤウデアリマス、ソレガ爲ニ色々
ソレニ伴フ非常ナ問題ヲ起シタコトモアツ
タヤウデアリマシタガ、其ノ後吾々ト致シ
マシテハ、滿洲ノ爲ニモ、亦朝鮮ノ爲ニモ、
相互ノ税關ガ連絡ヲシテ取締ヲスルト云フ
コトデ、先ヅ萬全ヲ期シテヤツテ居ル譯デ
アリマス、何分物ガ物デアリマスシ、或ハ
之ヲ嚙ンデシマツテ行クト云フヤウナコト
マデ考ヘラレルノデアリマシテ、非常ニ困
難シテ居リマスガ、今日ノ情勢トシテ最善
ノ努力ヲスルト申上ゲルヨリ外ハナイト思
ツテ居リマス、而シテソレガ非常ニ大量ニ
於テ行ハレルトハ私ハ考ヘテ居リマセヌ

○松山委員 政務總監ノ御説明ト致シマシ
テハ、今ノ御説明ノ外ハナイト私モ思ヒマ
ス、是ハ國ノ根本政策ノ立テ方カラ來ル問
題デアリマシテ、朝鮮ダケデ決メ得ルコト
デハアリマセヌガ、御想像ノ大量ニ密輸出
ガ行ハレルモノデハナイト云フ御意見ニ對
シマシテハ、私ハ同意致シ兼ねマス、私ハ
大量ニ行ハレルモノト考ヘテ居リマス、併
シ是ハ見エナイコトデアリマスカラ、意見

ノ相違トシテ之ニ止メテ置キマス

モウ一ツ産金政策ノ非常ニ大キナ障礙ト
ナツテ居リマスコトハ、税金ガ非常ニ高イ
コトデアル、内地デハ茲ニ金鑛デモアリマ
シテ、ソレガ非常ニ儲カリガアル場合ニハ
八割マデハ税金ニ取ラレテシマフ、所ガ私
此ノ前朝鮮ニ行ツタ時ニサウ云フコトヲ專
門ニ調べテ居ル人カラ詳シク一ツノ實例ニ
就テ計算シテ貰ツタノデスガ、朝鮮デハ一
千万圓ノ會社デ上半年ニ四百萬圓ノ利益ノ
アル場合、一年デ言ヘバ八百萬圓ノ利益ガ
アル場合ニハ、總利益ノ七割マデ税金ニ取
ラレルコトニナツテ居ル、斯ウ云フ重稅ガ
課セラレル場合ニハ、金ノヤウナモノハ良
イ所ハ掘ラナイ、金ヲ急グ人間ハ兎モ角モ、
金ヲサウ急ガヌ人間ハ良イ所ハ掘ラナイ、
モウ少シ税金デモ輕クナラヌ限リハ掘ラナ
イデ居ツテ、補助金ヲ呉レルカラ、試掘ノ
意味ニ於テ惡イ貧鑛ノ所バカリヲ、探鑛的
ニドシ／＼掘ツテ居ル、斯ウ云フヤウナコト
ガアルト想像セラレマスシ、又事實サウ云フ
コトモアルヤニ聞クノデアリマス、此ノ問
題ヲドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ
○大野政府委員 御話ノ所得稅、其ノ他ノ
稅ガ高イ爲ニ、何ト申シマスカ割合ニ出ガ
宜クナイト云フコトハ私共モ認メザルヲ得

ナイ、併シドウモ是モ致シ方ノナイコトデ
アリマシテ、サリト稅ヲ思ヒ切り安クス
ルト云フ譯ニモ行カヌ、マア結局産金業者
ノ自省ニ俟ツヨリ仕方ガナイト考ヘテ居リ
マス、ソレ以外ノ方法ニ於テハ諸種ノ助成
ヲ致シ、又獎勵ヲ致ス譯デアリマス、ソレ
カラ御示シノヤウニ、將來稅ガ安クナルダ
ラウカラ、多少品位ノ良イ方ハ後廻シニシ
テ置クト云フヤウナコトハ、先ヅ朝鮮ニ於
テハ少イデハナイカ、是ハ私共身最眞デ
アルカモ知レマセスガ、今日ノ情勢ヲ割合
當業者ガ能ク了解シテ、少シデモ餘計出ス
ト云フ風ニ、私ハ考ヘテ居リマス

○松山委員 私共ハ今日ノ産金ノ問題ハ、
日本ノ國運ニ關スル重大ナル問題ダト考ヘ
テ居リマス、而シテ朝鮮ハヤリ方ニ依ツテ
今日ノ十倍ハ愚カ、二十倍デモ出來ルノデ
ハナカラウカ、私ガ昨年戴イタ統計ニ依リ
マス、世界ノ一箇年ノ産金額ハ一千百噸、
其ノ中ノ五百五十噸ガ英國デ産スル、殊ニ
其ノ中ノ三割五分ト云フモノハ南阿デ産ス
ル、日本ハ昨年ハ五十一噸——昨年ノコト
ハマア言ツテモ宜イデセウガ、五十一噸ダ
ト言ハレテ居ツタノデアリマスガ、私共ハ
日本ハ英國ニ負ケヌ程ノ産金國ニナリ得ル
ト存ジテ居リマス、而シテ朝鮮ニ於テ之ヲ

ヤルナラバヤリ得ルト信ジテ居リマス、其
ノヤリ得ルト私ノ信ズル數字上ノ根據ハ、
昭和九年以來ノ出願ヲ總計致シマス、三萬
八千九百八十四、一寸四万バカリノ出願ガ
アルガ、ソレニ對シテ許可ノアツタモノガ、
其ノ年度ノ間ニ五千五百十二デアリマス、
今日實際ノ産金トシテアルモノガ、約七千
百十七アル譯デアリマス、其ノ七千百十七
ノ中デ四千五百四ケガ金ヲ掘ツテ居ル、
其ノ外ノ二千五百ト云フモノハ掘ツテ居
ナイ、是ハ誰カ權利者ノ手ニデモ入ツテ、
値踏ヲスルノヲ待ツテ居ルト云フヤウナ狀
態ニアル、其ノ四千五百ノ中デ、昨年ノ朝鮮
總督府ノ五箇年産金計畫ノ對象トナツテ居
ルモノハ、昨年ノ御説明ニ依リマス、七百
四十四デアル、四千五百ノ中デ七百四十四
ダケデス、年ニ二萬圓以上ノ生産ガアルト
シテ、ソレ等カラ向フ五箇年間ニ七十五噸
出サウト云フコトデアル、スルト此ノ七千
ノ中デ約九分ノ一位ノモノダケガ對象トナ
ツテ居ル、併シ其ノ外ノモノデモモット力
ヲ入レ、モット資金ヲ入レテ努力スレバ、
是モ出テ來ルノデハナカラウカ、此ノ間私
ガ朝鮮總督府ノ技師ノ方ニ伺ツタ所デハ、
今日ノ儘デモ十五六噸ハ其ノ申カラ出
テ來ルト云フコトデアリマス、私ハ國ノ要

求カラ言ヘバ、少シ力ノ入レヨウガ足ラ
ヌ、モット力ヲ入レテ貰ヒタイト思フ、兎
ニ角ソレデモ十五六噸ハ其ノ中カラ餘裕ガ
出テ來ルト云フコトデアリマス、其ノ外ニ
マダ三萬以上ノモノガ未許可ノ儘ニアル、
未許可ノモノハ惡イノガ殘ツテ居ルカト言
ヘバサウデヤナイ、大體出願順デ許可セラ
レルト云フノデアリマスカラ、此ノ中ニモ
宜イノガアル、ソレヲマダ今日ニ於テ
三萬ト云フモノガ、未許可ノ儘ニナツテ
居ルト云フコトハ、此ノ日本ガ此ノ國運ヲ
賭シテ非常ナ戰ヲヤツテ居ル時トシテハ、
少シ努力ガ足ラスノデハナイカ、其ノ一例
トシテ、私共ハ朝鮮デ糶ヲ作ルコトヲ大分
ヤツタ經驗ガアルガ、朝鮮デハ一反歩カラ
糶ガ一石五斗モ獲レレバ、ソレデ上出來ダ
ト思ツテ安心シテ居ル、所ガ努力スレバ、
相當廣イ百何十町歩ト云フ所デ、平均五石
三斗位ハ獲レル、日本デ言ヘバ半分デアル
カラ二石六斗、ソレ位ハ獲レル、而モ是ハ
別ニ吾々カラ見レバ大シタ驚クベキ數字デ
ハナイガ、朝鮮デハソレガ非常ニ驚クベキ
數字ニナツテ居ル、ソレデ一體朝鮮デ水田
ヲヤル人ハ努力シナイ、玄米ニシテ一石五
斗モ獲レレバ、上出來ダトシテ安心シテ居
ル、努力スレバ二石三斗モ三石デモ獲レルモ

ノ努力シナイ、斯様ナ意味カラ云ツテ、此ノ七十五匁ト云フノデハ、私ハ逆モ満足出来ナイ、是ハモツト努力シテヤレバ、更ニ餘計ニ行クノデハナイカ、斯様ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、之ニ對シテ政務總監ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○大野政府委員 ソレハ資金ヲ全ク無制限ニ、更ニ資材ヲ全ク自由ニ致シマスレバ、或ハサウ云フコトニナルカト思ツテ居リマスガ、吾々ノ確實ナル計算トシテ、現實ニ鑿岩機デアルトカ、「ベルトコンベア」デアルトカ、坑内ノ軌道ノ問題デアルトカ、左様ナコトヲ考ヘマス、先ヅ私ハ今日ノ情勢デハ、大體ノ計畫ガ遂行出来ル、或ハ多少其ノ上ニ行クモノデハナイカト思ツテ居リマス、吾々ハ其ノ仕事ニ對シテ、決して冷淡ナ譯デハナイノデアリマシテ、非常ナ努力ヲシテ居リマス點、ドウカ御承知ヲ願ヒタイト思ツテ居リマス

○松山委員 只今政務總監カラ御答ガアリマシタガ、今マデノ考デ云ヘバ、ソレヨリ言ヒ方ガナイダラウト思フ、ソコデ私ハ、ソレナラヤル方法ガアリマスと云フコトヲ是カラ申上ゲタイ、總督府ハ今マデハ、ドウシテモ資本家ニヤラセルコトヨリ一步モ出ナイ、今日マダ三万以上ノ未許可ノモノ

ガアル、之ヲ地圖ノ上ニ書イタ物ヲ見レバ、殆ド金鑛ガ全鮮ニ亙ツテアル、勿論私共ハ是等ヲ資本家ニヤラセルコトヲ止メヨトハ言ハナイ、ソレハ其ノ儘ヤツテ貰ツタラ、今後トモモツト盛ニナラウ、併シソレヨリモ本當ニ國民總動員ノ形ニ於テ、採金ヲヤル途ハナイモノデアラウカ、私ノ考ヲ以テスルナラバ、此ノ際國營製鍊所ヲ各道ニ一ツ拵ヘ、更ニ產金組合中央金庫ト云ツタヤウナモノヲ拵ヘル、ソシテソレガ產金業者ニ向ツテ、ドン／＼資金ヲ貸付ケル、更ニ道ノ役人ハソレ等ヲ全體的ニ監督スル、又掘ツタ金ハ之ヲ產金組合ニ持ツテ行ク、掘ツタ金ハ直チニ國營製鍊所ニ送ラレテ行クト云フコトニ依ツテ、其ノ金ガ途中デ胡麻化サレルト云フ心配ガナクナル、今日ノヤウニ資本家ノ手ニ依ツテ採金シテ居リマス、總督府デハ監督ヲ十分ニシテ居ルカラソナ心配ハナイト言ハレマセウガ、併シ事實ニ於テハ胡麻化サレマスルシ、又胡麻化サレルト云フ不安ヲ持タセル、ソレハドウシデモ儲ケナケレバナラヌカラデアル、斯様ナ形ニ於テハ、私ハ此ノ朝鮮ノ產金業者ヲウント殖ヤスコトハ出来ナイト思フ、私ガ此ノ考ヲ思ヒ付イタノハ、私ノ郷里デ昨年ト一昨年デ、一寸一千圓程軍需品ノ

織物ノ註文ヲ陸軍カラ受ケタ、此ノ材料ハ陸軍カラ送ツテ來テ呉レル、ソコデヤント織物ニスル色々ヲ準備ヲ整ヘテ、機ヲ持ツテ居ル者ガソレヲ織ル、私共ノ方ハ大キクハナイノデ、小サイ、一寸二百バカリデアル、機械ヲ一臺カソコヲ持ツテ居ルヤウナ者ガ多イノデス、ソレガドン／＼送ツテ來ル物ヲ一生懸命ニ織ル、資金ノ心配モ要ラス、材料ノ心配モ要ラス、賣捌ク心配モ要ラス、サウシテ出來タ物ヲ組合ニ持ツテ行ク、組合ハ之ヲ陸軍ニ納メルト云フコトノ爲ニ、非常ニ金モ儲カリ、皆ガ非常ニ喜ンデ、其ノ町ガ非常ニ都合ノ好イ状態ニナツテ居ル、利益ト云フモノヲ考ヘズ、唯一生懸命ニ仕事スル、或ル場合ハ勞力ガ足ラスト云フノデ、町長カラ國防婦人會ニ仕事ニ出ロト云フ通知ヲ出シタ、サウスルト相當立派ナ奥サンガ、皆古イ小學校ノ校舍ニ集マリマシテ、棒繰リカ何カヤル、サウシテ貰ツタ金ノ半分ハ國防婦人會ニ寄附シ、半分ハ小遣ニ貰ツテ居ル、相當財産家ノ奥様デモ貰ツタ方が宜イ、サウ云フ所ヘ行クノハ面白イケレドモ、面目ガアツテ行ケナイ、所ガ町長ノ命令デ勞力ガ不足ダカラ出ロト云フコトデ、其ノ結果國防婦人會モ基礎ガ出來ルシ、皆モ喜ンデ居ル、金モ今日資本家ノ手

ニ任セバ未許可ノ儘ニアル三万カラノモノハ、一寸始末ノ仕様ガアルマイ、少々許可シテモ近頃ハ年ニ一寸一萬位ノ出願ガ出テ居ルヤウデアル、之ヲ今申シマスルヤウニ道ガ中心ニナツテ——朝鮮デハ何處ニモ金ガアル、金ノナイ土ヤ石ヲ持ツテ來イト言ハレルト困ル位デ、唯百万分ノ幾ツト云フ以上ノ富鑛ハサウ無イ、制限サレタモノダケレドモ、貧鑛ニ至ツテハ何處ニデモアル、私等ハサウ見デ居ル、ソレ故之ヲ少數ノ手ノ廻ラヌ資本家ダケニ任シテ置カズニ、實際カラ言ヘバ道、或ハ郡ノ役人ガ自ラ先頭ニ立ツテ人民全體ヲ指揮シテ、サウシテ利益ヲ考ヘナイデ唯ドン／＼仕事ヲスル、其ノ利益ハ道廳ガ世話ヲシテヤツテ利益ノ分配ヲ與ヘル、斯ウ云フコトニスルト、何万ト云フ未許可ノ鑛區ノ始末ガ付クノデハナイガ、サウシテ今日日本ノ非常ニ必要トシテ居リマスル此ノ金問題ニ付テ、大イナル貢獻ヲスルコトニナルノデハナイカ、斯ウ私ハ考ヘル

モウ一ツ私ハ此ノ統計ヲ見マシテ、金ノ製鍊所ガ茲ニ四箇所アル、其ノ一日ノ工場ノ處置能力ガ千八百六十匁デアル、千八百六十匁ト致シマシテ、先ヅ其ノ鑛石ヲ百万分ノ五位ノ平均ト致シマスレバ、三匁カ四

應ヨリ年ニ出來ナイ、ソレニ七十五應ヤラ
ウト言ツテ居ルノデアル、澤山採ラウト思
ヘバ貧饑マデ處理シナケレバイケナイ、サ
ウ云フコトニナレバ製鍊所ノ數カラ言ウテ
モ、到底是デハ總督府ガ計畫シテ居ルモノ
ヲ十倍ニシテモ足ラヌト云フコトニナル、
サウ云フコトカラ考ヘテモ、私ハ製鍊所ハ
國營ニシテ——今マデアルモノヲ排斥スル
ノデナイ、今マデノモノハ今マデ通りニシ
テ、サウシテ總督府ハ各道ニ一ツ、或ハ場
所ニ依ツテ二ツノ製鍊所ヲ拵ヘテ、サウシテ
國民總動員ノ形デ金ヲ掘ル、掘ツタモノハ
産金組合ニ持ツテ行ク、産金組合ハ之ヲ總
督府ニ持ツテ行ク、總督府ハ勘定ヲスル、
一方掘ルノニ機械ガ要ルナラ機械ヲ與ヘル、
道路ガ必要ナラ道路ヲ付ケル、將來鐵道運
賃ヲ下ゲル必要ガアレバ下ゲテヤル、斯ウ
云フヤウニシテこそ、本當ニ今日ノ時局ニ
相應シイコトデヤナイカ、又世界中ガ日本
ヲ馬鹿ニシテ、今ニ日本ノ經濟ハ行詰ルデ
アラウト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルノ
モ、私ハ此ノ問題デ突破出來ルノデナイカ
ト思フ、滿洲事變ノ際ニハ日本ノ經濟ハ行
詰ルト言ハレタ、日本ノ商品ハ偉イ勢デ外
國ニ出テ行ツタノデ行詰ラナカッタ、所ガ
今度ハ蓋ヲシテシマッタ、サウシテ更ニ大

キナ支那問題ガ起リ、更ニ露西亞ノ問題、
英國ノ問題ガ來ルカモ知レナイ日本ガ經濟
ニ行詰ルト云フコトハ世界中ニ宣傳サレテ
居ル、之ヲ切抜ケル道ハ朝鮮ノ産金政策ニ
アル、ソレヲアナタ方ハ握ツテ居ル、ダカ
ラ私ハ七十應、百應ト云フコトデハ満足シ
ナイ、大ニヤツテ貫ヒタイと思フノニ、今
ノ資本主義經營ノ下ニ於テハ到底ソレガ出
來ナイ、ヤリ方ニ依ツテハヤル道ガアルノ
デハナイカ、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘテ居
ル、ドウカ當局ノ御考ヲ伺ヒタイ

○大野政府委員 色々御意見ニ互ル點ガア
リマスノデ、一々私カラ申上ゲマセヌ
ガ、鑛區ノ澤山アルコトモ事實デアリマ
ス、又是ガ買鑛ニ付テ色々ナ問題ノアルコ
トモ事實デアリマスルガ、今ノ朝鮮ニア
ルハ、上ノ方ニアル金ガ酸化金ト云フノデ
ナクテ、所謂硫化金デアツテ、而シテ澤山
アル分ハ寧ろ含有分ガ少イと思フ、之ヲ本
當ノ金ニ致シマスルニハ、ヤハリ大キナ資
本デヤラナケレバ急場ニ間ニ合ハナイノデ
アリマス、遠方カラ非常ニ含有分ノ少イ鑛
石ヲ持ツテ來テ、一箇所ニ集積スルコトモ
中々困難デアル、ソナヤウナ譯デハ先ヅ
今日ノ實情カラ考ヘテ、資金ノ融通ナリ或
ハ必要ナ場合ニハ製鍊所ヲ造ルト云フコト

モ宜シイシ、又必要ナル機械ヲ供給スルコ
トモ適當ト考ヘテ昨年御協賛ヲ仰イデ、
所謂日本産金振興株式會社ガ先ヅ出來マ
シテ、政府ノ特別ナル考慮ノ下ニ資金ヲ融
出スル、斯ウ云フコトデヤツテ居ルノデア
リマシテ、今直チニ國營ノ製鍊所ヲ造ル、
又所謂御示シノヤウナ資本主義ヲ離レテ、
ドウ云フ組織ニ致シマスルカ、各自ニ金ヲ
掘ルト云フヤウナ制度ニ致シマシテモ、中
御示シノヤウニ行クマイと思ツテ居リマ
ス、今ノ情勢ト致シマシテハ、割合設備ノ
整ツテ居ル——實ハ設備ガ自由ニ得ラレ
バ、御示シノヤウナコトモ或ハ考ヘラレル
カモ知レマセヌガ、今日ノ器材ニ依ツテハ
中々産金ニ必要ナルモノニ付テモ、苦心ヲ
要スルヤウナ譯デアリマシテ、今ノ現状カ
ラ申シマスルト、今日ノ製鍊所、今日ノ鑛
山ノ設備ヲ以テハ、只今ノヤウナ行キ方デ
行キマシテ、而シテ只今ノヤウナ計數ヲ目
標トシテ行クコトガ、却テ著實ナノデハナ
イカ、尤モソレ以上出テ困ルデモナシ、吾々
ト致シマシテモ豫定數量ヲ突破スル意氣込
ミデヤツテ居リマスノデ、左様ニ御承知ヲ
願ヒタイと思ツテ居リマス

○松山委員 御意見ヲ伺ヒマシテ質問ヲ次
ニ進メタイと思ヒマス、教育問題デアリマ
スルガ、昨年ノ委員會ノ時ニ、今ハ二五%就
學兒童ガアル、ソレヲ向フ五箇年間ニ五〇%
マデニ進メタイノダト言ハレタ、今マデノ
進シタ程度カラ申シマスルト非常ナ躍進デ
アリマシテ、果シテソナコトガ出來ルカ
トモ想像サレマスルガ、併シ近頃ハ朝鮮ハ
非常ナ好景氣デアル、是マデ朝鮮ノ普通教
育ガ進マナイノハ、餘リニ教育機關ヲ擴張
シテ人民ノ負擔ヲ重クシテハイカヌ、斯ウ
云フ理由デ今マデ遅々トシテ進マナカッタ
ノデアリマスルガ、其ノ收入ガ多クナルト
云フコトニナレバ、是ガ實現セラレルモノ
ト私共ハ非常ニ喜ンデ期待ヲ懸ケテ居ルノ
デアリマス、サウスルト向フ五年間ニ、今年
カラ言ヘバ四年間ニ五〇%マデ是ガ進ム、
其ノ勢デ進メバ十五年後ニハ大體殆ど全體
ガ普通教育ヲ受ケル、マアソレニ近イモノ
ニナツテ義務教育制ヲ十五年後ニハ朝鮮ニ
布ケルコトニナルグラウト、私共ハ想像ヲ致
シテ宜シイノデアリマスルカ、其ノ事ニ付
テ御意見ヲ伺ヒタイ、實ハ私嘗テ宇垣サンガ
總督ヲ辭メラレタ後ニ話ヲシタコトガアル、
宇垣サンハ儂ガ朝鮮總督ニナツテカラ二十
五年後ニ義務教育制ヲ布クヤウニシタイ、
其ノ積リデ居ルト云フコトヲ話サレタ、ソ
レハ丁度一昨年ノコトデ、其ノ時ハ宇垣サ

ンガ總督ニ就任シテカラ七年後デアツタカラ、アト十八年残ツテ居ツタ譯デアアル、即チ十八年ノモノヲ今ノ當局ハ十五年デヤラウト云フノデスガ、景氣モ好イカラソレハ出來ルダラウト、私共ハ想像致シテ居ルノデアリマスガ、大體左様ニ想像シ期待シテ宜イノデアリマスガ、其ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○大野政府委員 義務教育制ヲ何時採リマスカ、是ハ將來ノコトデ一寸今申上ガ兼ネマスルガ、今日ノ情勢トシテハ、豫定ノ計畫ガ進捗致シテ居リマスノデ、更ニ其ノ情勢ニ應ジテ其ノ割合ヲ充實シテ行キマシテ、然ル後ニ其ノ問題ヲ考ヘテ行クコトニ致シタイト思ツテ居リマス、結局御示シノ何年ト云フコトニ付テハ、此ノ際私ハ御答ハ控ヘタイト思ヒマスルガ、成ルベク早くサウ云フ風ニ致シタイト考ヘテ居リマス

○杉山委員 昨年カラ志願兵制度ヲ御採用ニナツタコトヲ承ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ陸軍ノ方ノ仕事デ、總督府ノ方ノ仕事デハナイカモ知レマセス、私ハ其ノ管轄ハ分ラヌケレドモ、其ノ成績、現狀、將來ノ見透シナドニ付テ御話ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○大野政府委員 昨年勅令ヲ以テマシテ朝

鮮ニ陸軍ノ志願兵制度ガ施行セラレタノデアリマスガ、是ガ實施ニ付キマシテハ、入營スル前ニ尙ホ一應入營ニ差支ナイ教育ヲ與ヘルト云フ意味ヲ以テマシテ、志願兵ノ訓練所ト云フモノヲ總督府ノ豫算ニ計上致シマシタ、サウシテ昨年ノ實績ハ四百名ノ志願兵ヲ募集致スコトニ致シ、最初ガ二百人、次ガ二百人ト云フコトニ致シマシテ、

既ニ最初ノ二百人ハ昨年ノ暮ニ入營ヲ致シタ譯デアリマス、其ノ後ノ話ヲ聞イテ見マスルト、頗ル成績ガ宜シイサウデアリマス、昨年ノ模様デハ四百名ノ募集ニ對シテ約三千名ノ應募者ガアリマシタ、ツレカラ本年ハ更ニ其ノ數ヲ増加致シマシテ、六百名ノ志願兵ヲ採ルコトニ致シテ募集ヲ致シテ居リマス、マダ締切ヲ致シテ居リマセヌガ、既ニ應募シタ者ガチヨツト六千四百名ニ達シテ居リマス、恐ラク關係ノ者ノ見込デハ八千名位ニナルノデハナイカ、斯ウ云フ話デアリマス、訓練所ニ於ケル實績モ頗ル宜シウゴザイマス、又入リマシタ結果モ右様ナ譯デアリマシテ、是ハ統治上ニモ非常ニ宜シイ效果ヲ與ヘテ居リマス

○松山委員 次ニ小學校ニ於テ朝鮮語ノ教育ヲ廢止シタヤウニ伺フノデアリマスガ、サウ云フ事實ガゴサイマスガ、一寸伺ヒマ

ス ○大野政府委員 ソレハ小學校ニ於テハ隨意科目ニ致シテ居リマス、是ハ勅令ノ書キ方ハ隨意科目ト云フコトニ致シテアリマシタ、學校ノ自由選擇ニ任シテ居リマス、隨テ總督府トシテハ之ヲ廢止スルカ何トカ云フヤウナ考ヲ持ツテ居リマセヌ、自由ニ致サシテ居リマス

○松山委員 朝鮮語ヲ小學校ノ教科ノ中ニ入レルト云フコトハ、大正八年ノ騷擾後其ノ當時ノ當局トシテハ可ナリ深ク考ヘテ、之ヲ入レタ筈デアリマスガ、ドウモ近頃ノ朝鮮ニ於ケル統治ノ趨勢、空氣ニ鑑ミテ自由科目、學校ノ自由ニスルト云フコトハ、ソレヲ廢止スルト云フコトニナツテ行キ宜イノデハナイノデアリマスガ、ソレヲ私共ハ非常ニ心配スルノデアリマス、其ノ事ハ私ガ北京ヘ行ツタ時質問ヲ受ケテ、私ハ知ラナイト言ツタノデスガ、北京デ宣教師ノ間デ其ノ事ヲ聽イタ、是ハ若シ自由ニ校長ガ選バウト思ヘバヤルコトガ出來ルト云フコト位ノ程度ニシテ、實際ニ於テソレヲ廢メルト云フヤウナコトニナルナラバ、是ハ非常ナ大問題デハナイカト考ヘル、内鮮一體ト云フコトヲ南總督ニナツテカラ標榜セラレテヤツテ居ラレル、是ハ洵ニ結構デ、朝

鮮人モ初メ其ノ掛聲ニハ非常ニ満足シテ大キナ期待ヲ持ツタ、所ガ其ノ後ノコトニ付テ色々ノ事ヲ聞クノデアリマスガ、唯私共ノ考ヘル所ハ、異民族ノ同化ト云フコトハ、兎ニ角朝鮮語ヲ實際ニ於テ廢メルト云フ——是ハ廢メルトデハナイ、隨意科目言ヘバソレマデ、習ハウト思ヘバ習ツテ宜イノダ、斯ウ云フコトニナリマセウガ、實際ニ於テソレヲ廢メルト云フコトハソレハ内地ニ同化サセヨウ、其ノ御趣旨ノアル所ハ結構ナコトデ、又私共ハ朝鮮ノ内地ト同ジヤウナモノニ、内地延長主義、内地ノ一部分トシテ朝鮮人ガ全部日本語ヲ使フヤウナ時期ガ來レバ、サウ云フヤウナモノニシタイト私共ハ考ヘテ居ル、併シナガラ異民族ノ同化ト云フモノハソソナニ急イデハイカヌ、急イデハ失敗スル、假令動機ハ良クテモ實際ニ行フ上ニ於テ失敗スル、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘル、其ノ意味ニ於テ、今ノ南總督ニナツテカラ色々ノ同化政策ハ、餘リニ急激ニ失シテ非常ナ失敗ヲ其ノ成績ノ上ニ殘スノデハナカラウカト云フコトヲ、私ハ心配シテ居ル、私共ノ考ヲ率直ニ申上ゲレバ、先ツ義務教育制ヲ布キ、徴兵令ヲ布ク、サウスルト朝鮮人ハ納稅ノ義務、兵役ノ義務、教育ノ義務——勅令デアリマスガ教育

務、教育ノ義務——勅令デアリマスガ教育

ノ義務、國民ノ三大義務ヲ皆盡スコトニナルノデスカラ、ソコデ順序トシテ朝鮮ニ參政權ヲ布ク、出來レバ朝鮮人カラ國務大臣ヲ出ス、此處デ朝鮮人ガ日本國民トシテ、日本ノ一部分トシテ初メテ希望ヲ持ツ、私共ハサウシタイト思ツテ居ル、所ガ今ノ朝鮮人ハトモ日本デハソナコトヲシテ呉レルモノデハナイト思ツテ居ル、ソレデ今ノ朝鮮人ハ希望ヲ持タナイ、例ヘバ亞米利加ニ於テ「リソコルン」ガ勞働者カラ出テ大統領ニナツタ、ソレデ勞働者デモ大統領ニナレルノダト言ウテ非常ニ希望ヲ持ツタ、勞働者カラ大統領ニナリ得ル者ハ「リソコルン」一人ダケレドモ、希望ヲ持ツ、朝鮮人ニ希望ヲ持タシテ、本當ニ吾々ハ日本國民トシテ自ラモ伸バシ得ルシ、雄大ナル國民ナリ得ルノダ、吾々ハ其ノ國民ニナリ得ルノダト心底カラ思フヤウニシナケレバナラス、今ソレヲ言ウテ居リマスケレドモ、ソレハ口ダケナンドス、本當ニ其ノ希望ヲ持ツ時ニ、初メテ朝鮮語廢止ノ時ガ來ルト思フ、ソレニ至ルマデハ急イデハイカスト思フ、朝鮮人ノ同化政策ハ、朝鮮語ヲ止メテシマツテ日本語ダケニシテシマフト云フヤウニ、ソシナニ急イデハイケナイト私ハ考ヘル、朝鮮語ヲ隨意科ニスルト云フ

コトニ付テ、モウ少シ私共ノ諒解ノ出來マサルヤウニ當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○大野政府委員 今ノ朝鮮語ノ教授ノ問題、

是ハ私ハ大シテ松山サンノ意見ト違ツテ居ルトハ考ヘテ居リマセヌ、吾々モ急激ナル改革ヲ致シマシテ不安ノ念ヲ起スト云フヤウナコトハ、努メテ避ケテ居ルノデアリマス、隨テ國語ヲ非常ニ獎勵シテ、サウシテ先ニ參リマスト自然ニ朝鮮ノ言葉ガ、國語ヲ以テ代ル時代ノ來ルコトヲ熱望シテ居リマス、併シ強力ヲ用ヒテ朝鮮ノ言葉ヲ使用サセヌトカ何ト云フヤウナコトハ、是ハ考ヘテ考ヘラレ得ル問題デハナイ、隨テ勅令ノ書キ方ニ於テ隨意ノヤウニナツテ居リマスルカラ、ソレハ全ク所謂隨意デアリマシテ、一般ニ於テ朝鮮ノ言葉ガ使用サレルコトニ付テ、何等サウ云フ無理ナコトヲ致シテ居ル譯デアリマセヌ、又例ヘバ「ラデオ」ノ放送等ニ於キマシテモ、朝鮮ノ言葉ヲ以テ主要放送ヲサセテ居ルヤウナ譯デアリマス、ソレ等ノ點ニ付テハ十分誤解ノナイヤウニ致シタイト思ツテ居リマス

○松山委員 今此處デ朝鮮ノ普通學校ガ何校アツテ、其ノ中デ朝鮮語ヲ實際ヤツテ居ルモノガ、何校、廢メタモノガ何校ト云フコトガ一寸分リマセスカ

○大野政府委員 一寸分リマセヌデスガ、何レ後刻調ベテ御答致シマス

〔速記中止〕

○栗山委員 只今松山君ノ質問ノ中ニ於テ一部ノ書信ノ御發表ニナリマシタガ、日本ノ今日ハ精神總動員ノ中ニ、非常ナル緊張ト努力ヲ必要トスルコトヲ痛感スルノデアリマス、當局ニ向ツテ質問サレルコトハ固ヨリ自由デハアリマスガ、併シナガラス様ナコトハ公表ヲ憚ルコトガ適當ノ措置デアラウト私ハ考ヘマス、私ハソレガ爲ニ速記ヲ中止シ、モツト深刻ナルモノガ現ハレル場合ニ於キマシテハ、祕密會ノ御取計ヲ委員長ニ御願シタイト思ヒマス

○松山委員 祕密會ハ差支アリマセヌガ、速記ヲ中止スルコトハ困リマス

○栗山委員 速記ヲ中止スルコトハ度々例ガアルノデアリマス、ソレハ委員長ノ取計ニ於テ、政府當局ト御協議ノ上ニ於テ爲シ得ル事柄デアルト私ハ信ジマス、適宜ノ御處置ヲ希望スル次第デアリマス

○葉梨委員長代理 其ノ事ニ付テ御諮リシヨウト思ヒマス——松山君ニ御諮リ致シマスガ、マダ其ノ問題ハ深く御進メニナラレマスカ

○松山委員 其ノ積リデアリマス

○葉梨委員長代理 皆サンニ御諮リ致シマスガ、只今栗山君ノ御發議モアリマスシ、現下ノ國情ニ鑑ミマシテ、當該問題ハ洵ニ影響スル所重大ナルモノト委員長ハ認メマス、仍テ皆サンノ御同意ヲ得マシテ祕密會トナシ、速記ヲ中止シテ御討議願ヒタイト思ヒマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○小田委員 其ノ提案ニ對シテハ贊成致シマス

○葉梨委員長代理 ソレデハ只今カラ速記ヲ中止シ、祕密會ニ入リマス

〔午後三時三十七分祕密會ニ入ル〕

〔午後四時四十九分祕密會ヲ終ル〕

○葉梨委員長代理 祕密會ヲ終リマス、速記ヲ附シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ午後一時ヨリ開會致シマス

午後四時五十分散會

昭和十四年二月十五日印刷

昭和十四年二月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局